

## ヴェレニエのニュース

ヴェレニエはモダンな建築様式と知性的な開放感の広がる、歴史的に若い現代的なヨーロッパの町です。13世紀に初めてマーケットタウンとして言及され、第二次世界大戦後に町は拡大を続け、1959年9月20日、新しく建設された町の中心部が厳粛にオープンされました。現在ではヴェレニエは市政機関を有する町でもあり、約3万3千人から成る25の定住地があり、そのうち2万5千人は町に居住しています。この町はサヴィニャーサレーク地方の雇用、行政、教育の中心であるだけでなく、スロベニアの最も重要な経済の中心地の1つです。ヴェレニエの経済は炭鉱、エネルギー部門、金属加工、専門サービスなど中核として発展してきましたが、最近になって観光がそれに加わりました。ヴェレニエのよく整備された生活の基礎設備とそのもてなしの精神は、国内だけでなく国際的規模で多数の賞を獲得しました。町(チト広場 - 標高 390m)とその周辺の自然は見晴らしが良く、容易にアクセスできます。町の公園、林、湖畔でハイキング、サイクリング、登山を楽しめます。モダンなスポーツ施設、文化機関、美術館、教育機関や多くの研究会、クラブ、創造的な人々などが町を活気づけています。ヴェレニエは多くのスポーツ、娯楽、観光、文化のイベントでも知られ、音楽、ダンス、詩、アイデアに満ち溢れた町です。多くの有名人がヴェレニエの歴史を書くことでしょう。著名な経済学者、科学者、芸術家、陸上競技の選手、政治家などがヴェレニエから輩出しています。ヴェレニエには自然の光景を特徴とする多くの文化財があり、特に、町の人々やイベントが皆様を心から歓迎して、お越しを心からお待ちしています。 - 皆様、ヴェレニエによろこばい！